

第6回、第7回和牛甲子園に向けた動物科学科の取組

～ 採血・超音波画像診断解析について ～



検査日：令和4年8月8日（月）

場所：本校（牛舎）

採血・超音波画像診断対象牛 5頭

- | | |
|------------------|-------------------------|
| （1）岐阜県畜産共進会 肉牛の部 | 令和4年12月出荷予定（雌1頭） |
| （2）第6回和牛甲子園出品牛 | 令和5年1月出荷予定 2頭（去勢1頭、雌1頭） |
| （3）第7回和牛甲子園出品牛 | 令和6年1月出荷予定 2頭（去勢2頭） |

【 現在の第6回和牛甲子園出品候補牛の評価 】

去勢は BMS10+、ロース芯面積 80 c m²、バラ厚 9.3 c m

雌は BMS10、ロース芯面積 70 c m²、バラ厚 8.7 c m

【 感想 】

超音波画像診断解析は初めてではないので、皮下脂肪厚やロース芯の境目がなんとなく、判断できるようになりました。しかし、画像の白と黒の割合の判断はよくわかりません。雌牛の方に期待していましたが、去勢牛の方が超音波画像診断では良い成績になりました。採血結果を踏まえて和牛甲子園に向けて飼養管理をしていきたいと思います。取組発表部門も頑張って総合評価群最優秀賞を目指します。